

伊豆歩の歌 詠み人知らず

歩歩歩（ふふふ）の歩（ふ）  
緩歩で観歩  
歩歩歩（ほほほ）の歩（ほ）  
歩歩笑美（ほほえみ）  
伊豆歩は 歓歩で完歩

【 第56回 2011年1月1日 土曜日 】



# Walking

『伊豆歩倶楽部』会報



## 平成23年度 伊豆歩倶楽部継続会員手続き及び新規会員募集開始

<平成23年4月1日～平成24年3月31日>

平成23年3月20日までに、各自所定の手続きをお願いします。それ以降の手続きは入会金(1,000円)が発生いたしますので、ご注意ください。

尚、日本ウォーキング協会の入会及び継続(正会員・維持会員)をご希望の方も伊豆歩倶楽部にて合わせて手続きを行いますので、その旨お知らせ下さい。退会予定の方も事務局または役員までご連絡をお願いします。

詳しくは伊豆歩倶楽部事務局 笹本 0558-22-5465 までお気軽にお問合せ下さい。

【会費】 継続会員 2,000円 /年 家族会員 1,000円 /年  
新規会員 3,000円(入会金1,000円 年会費2,000円 /年 )  
ご希望の方へ

日本ウォーキング協会 正会員 10,000円 /年 維持会員 2,000円 /年  
(日本ウォーキング協会より毎月辞退誌が届きます。全国のウォーキング辞退誌満載!!)

【納入方法】 郵便振替用紙にて『通帳番号10150-記号57680821 伊豆歩倶楽部』宛に納入して下さい。  
例会等へ現金を持参の方は、封筒にお名前・入金額を記入の上、伊豆歩倶楽部の受付へお渡しください。

### 第98回 伊豆歩倶楽部 1月例会

#### 第13回 伊豆早春フラワーウォーキング

##### 「第13回下田水仙ツデーマーチ」

- ・日本市民スポーツ連盟認定大会
- ・美しい日本の歩きたくなるみち 500 選認定大会(1/9)
- ・坂本竜馬グランプリウォーク認定大会
- ・静岡県 26 港町マーチングリーグ認定大会
- ・オールジャパンウォーキングカップ認定大会
- ・日本開国セブンハーバースリーグ認定大会
- ・元気に歩こう 1800 ウォーク認定大会

「タライ岬コース」は緑深い山並みから一変、壮観な海岸線を望むタライ岬。藪椿を見ながら小鳥のさえずりを楽しむ和歌の浦遊歩道を歩くコースです。

「下田水仙コース」は豊かな自然を満喫できる須崎遊歩道。爪木崎灯台の麓に300万輪の水仙が一面咲き誇り、芳香漂う清楚な水仙を満喫いただける、ロマン溢れるコースです。

- 【日程】 2011年1月8日(土)・9日(日)  
 【集合場所】 下田小学校体育館 [伊豆急下田駅下車 徒歩10分]  
 【参加費】 100円 \*伊豆歩倶楽部の会員は、必ず伊豆歩倶楽部受付で参加登録をお願いします。  
 尚、参加確認の為、2日間参加される方は2日間共受付をして下さい。  
 【コース】 天候等諸条件により、時間が変更になることがあります。  
 注)下田水仙コース(13Km)のスタート時間は、パンフレットは9:35になっていますが、  
 9:15に会場をバスでスタートします。

日程	コース名	コース	受付	出発式	スタート	ゴール予定
1月8日(土)	タライ岬コース	23・30Km	8:30	9:15	9:30	13:00 
		10Km	9:30	10:15	10:30	
1月9日(日)	下田水仙コース	20・30Km	7:15	8:00	8:15	16:00
		13Km	8:15	9:00	9:15	

**伊豆歩倶楽部会員は、必ず名札を見える所に付け、マイカップを持参して下さい。**

- 【問い合わせ】 伊豆早春フラワーウォーキング実行委員会  
 TEL 0558-34-2070 FAX 0558-34-2071  
 伊豆歩倶楽部事務局 TEL/FAX 0558-22-5465

1月8日(土)初歩き「新年会」を開催します。  
 参加希望者は「下田水仙ウォーキング」当日受付の時、参加の有無をお知らせ下さい。遠方からの参加者も出席しますので、多くの会員の参加を待っています。

- 【場所】 とん亭 【集合時間】 17時  
 【会費】 男性:5000円 / 女性:4000円

**第99回 伊豆歩倶楽部 2月例会**  
**第13回 伊豆早春フラワーウォーキング**  
**「第13回 河津桜ツデーマーチ」**

- ・日本市民スポーツ連盟認定大会
- ・オールジャパンウォーキングカップ認定大会
- ・東海・北陸マーチングリーグ公認大会
- ・元気に歩こう1800ウォーク認定大会
- ・静岡県26港町マーチングリーグ認定大会

- \*「踊り子コース」 小説「伊豆の踊り子」の舞台となった天城峠を越える。コース最高地点標高約700mの旧天城トンネルまで登り、河津七滝よりゴールへと向かう、標高差700mの健脚コースです。  
 \*「河津桜コース」 河津町の豊かな自然に囲まれた見高入谷高原温泉へ向かい、伊豆七島を眺めながら、今井浜海岸～河津桜並木を通ります。高低差250mですが、アップダウン有りの健脚コースです。

- 【日程】 2011年2月5日(土)・6日(日)  
 【集合場所】 河津町役場 [伊豆急河津駅下車 徒歩15分]  
 【参加費】 100円 \*伊豆歩倶楽部の会員は、必ず伊豆歩倶楽部受付で参加登録をお願いします。  
 尚、参加確認の為、2日間参加される方は2日間共受付をして下さい。

- 【コース】 天候等諸条件により、時間が変更になることがあります。  
 注)「踊り子コース」(30・20Km)のスタート時間は、パンフレットは9:00になっていますが、8:30に会場をバスでスタートします。

日程	コース名	コース	受付	出発式	スタート	ゴール予定
2月5日(土)	踊り子コース	20・30Km	7:30	8:15	8:30	12:00 
		10Km	9:00	9:45	10:00	
2月6日(日)	河津桜コース	20・30Km	7:30	8:15	8:30	16:00
		10Km	9:00	9:45	10:00	

**伊豆歩倶楽部会員は、必ず名札を見える所に付け、マイカップを持参して下さい。**

- 【問い合わせ】 伊豆早春フラワーウォーキング実行委員会  
 TEL 0558-34-2070 FAX 0558-34-2071  
 伊豆歩倶楽部事務局 TEL/FAX 0558-22-5465

## 伊豆歩俱樂部 特別例会(オプション)

伊豆大島「波浮の港」を訪ねて【1泊2日】 1日目 12km/2日目 18km

・歩きたくなるみち 500選 東京13-12

「磯の鶏の鳥や、日暮れにや帰る。波浮の港は タヤけ 小やけ」この歌で知られている「風待ち港」(波浮港)と三原山お鉢めぐりを歩く(やや健脚)

【日程】 2011年2月19日(土)・20日(日) [1泊2日]

【集合場所・時間】 伊東港 8時30分

【解散場所・時間】 熱海港 17時30分[予定]

【募集人員】 15名

【会費】 20,000円(伊東港までと、熱海港から自宅までは自己負担)

【コース】

1日目

伊東港 <船> 大島 <バス> 三原山頂口

三原山神社 お鉢めぐり 三原山温泉 <バス>

元町 <バス> 波浮港・宿泊

2日目

波浮港解策 元町 <船> 熱海港

【募集期間】 2011年1月20日 FAX又はハガキ等書面でお申し込み下さい。

【申込・問い合わせ】 〒415-0038 下田市大賀茂301

伊豆歩俱樂部事務局(笹本) TEL・FAX 0558-22-5465

\*時間・金額につきましては、現在(11月)の時間・金額で算出してあります。

2月には多少の変更になると思います。参加者には後日決定しだい詳細を連絡致します。

## 例会報告

第95回 伊豆歩俱樂部 11月例会

・第14回 伊豆・天城路「伊豆の踊り子」ウォーキング 22km・15km

2010年11月28日(日) 天気:晴れ

参加者:122名(会員33名・一般89名)

早朝お魚 風が吹き、アーチも揚がられない状態であったが、しだいに風も弱くなり、秋晴れのウォーキング日和となる。会場では今年のミス「踊り子さん」が初仕事で大会を盛り上げてくれている。踊り子さんに見送られて出発地点(22km道の駅「天城越え」、15km水生地)に向かう。滑沢渓谷の水面に映る紅葉。天城峠では歌「ウォーク」。七滝の水しぶきを浴びるもみじと見所の多い天城路の楽しい1日でした。15時35分踊り子さんの出迎えて全員無事ゴールする。

## 事務局便り

### コース案内看板取付作業の協力依頼について

伊豆早春フラワーウォーキング4大会のコース案内看板を市町職員と共同で取付ける作業の協力依頼が実行委員会よりありました。作業の内容は、一大会職員2名、伊豆歩俱樂部4名で、3人1組2班に別れてコース案内の看板を取付ける作業です。参加協力していただける方は、事務局までご連絡下さい。よろしくお願いたします(弁当はご用意します)。

【作業予定】下田水仙ツーデーマーチ 2011年1月6日(木) 7日(金)

河津桜ツーデーマーチ 2011年2月2日(水) 3日(木)

南伊豆菜の花ツーデーマーチ 2011年3月2日(水) 3日(木)

伊豆松崎なまこ壁と桜のツーデーマーチ 2011年3月30日(水) 31日(木)

いずれか1日です。皆様のご協力をお願い致します。

伊豆歩俱樂部事務局(笹本) TEL・FAX 0558-22-5465

## 新入会員紹介

No.737	稲岡隆道	下田市					
--------	------	-----	--	--	--	--	--

みんなで楽しく歩きましょう ~

静岡県26港町マーチングリーグ実施概要

年	月	日	事業名	主催港	担当団体
23	1	9	第13回下田水仙ソーデーマーチ	下田港	伊豆歩俱樂部
	1		総合ウオーク(富士)	田子の浦港	東静歩こう会
	2	6	第13回河津桜ソーデーマーチ	河津港	伊豆歩俱樂部
	2		第12回伊豆へんろみち	吉佐美港	東静歩こう会
	2		第13回伊豆へんろみち	田牛港	東静歩こう会
	3	6	第11回南伊豆菜の花ソーデーマーチ	手石港	伊豆歩俱樂部
	3	6	蔦の細道 つべの径	用宗港	掛川歩こう会
	3		浜名湖一周ビックウオーク	舞阪港・木下港	掛川歩こう会
	3		羽衣伝説の久野海岸散歩道	清水港	掛川歩こう会

伊豆歩俱樂部(笹本社長 0558-22-5465) 東静歩こう会(大嶽信久 055-951-1172) 掛川歩こう会(松浦茂 0537-22-7989)

伊豆歩俱樂部11月例会 中山道「木曾路」「木曾節」の旅に参加して

伊豆歩俱樂部会員 No.605 徳田 尚志

11月3日朝末は暗さ6時過ぎ、南伊豆を4時30分に出発した東海バスに、ピックアップしてもらい、見かけない顔も散見され、一般参加の方も多しようだ。事務局のご努力に頭が下がる。川原バスは進み、富士山を間近に見ながら中央道へと入る。天気予報の通り晴天であるが、甲斐駒ヶ岳などの山々が煙って見える。秋には珍しい黄砂の影響のようだ。

時ならぬ 黄砂に驚く 甲斐の秋

諏訪・塩尻付近を通過、車窓から今まさに盛りの紅葉が見られた。伊豆のそれよりも、数段色が鮮やかだ。

そこかしこ 過ぎ行く紅葉に 声上がる

飯田ICに近づく頃、ガイドさんよりご当地名産の吊るし柿の案内あり。なるほど、農家の2階に色鮮やかな黄色いのれん状の吊るし柿を見ることができた。想像して一句

柿のれん ひとり暮らしの 老婆干す

高速道路を飯田山木ICで降り、天竜峡のリンゴ園へと向かう。今年の春、飯田やまびこソーデーマーチに参加し、当地を訪れた折にはリンゴの花盛りであった。時の移ろいを感じる。食べ放題とのことだが、弁当もあり、ひとつがやっと。

齢の艶 重ねてリンゴ 狩り参る

南木曾駅よりウオーキング開始、妻籠宿を経て宿泊予定の大妻籠へ向かう。1時間もせず妻籠宿に入り、自由歩行で大妻籠を目指す。

人気無き 山家の庭 残り菊

泊まりは民宿まるやさん。野趣あふれる山里の料理が、まことに美味であった。食事の後、地元の方の木曾節の披露と指導。印象に残る夜を過ごした。

秋深し 馬籠の宿の 檜風呂

木曾節の 聞こゆる宿の 炉辺かな

翌14日は、9時のスタート。馬籠宿を経て、落合宿までの15キロ。中山道(木曾路)の風景が思われる山道と、木曾路を展望できる丘の道がふんだんの楽しいコースである。

紅葉の 天より下りて 木曾の谷

藤村の 愛でしもみじを 今朝む

馬籠宿はずれのまごめやさんで、栗おこわ・そば・五平餅を頂き、これまた満足であった。石畳の山道をぶらりぶらりして、落合宿にゴール。往時を偲んで。

朴落葉草 履行き交う 石畳

帰りのバスは、楽しかった旅の締めくくりカラオケ大会で盛り上がった。天候に恵まれ、頭から目も口も心も足までもすべて満足した2日間でした。事務局に感謝感謝。

## 第94回伊豆歩倶楽部11月例会参加報告(ウオーク1800静岡35ウオークin伊豆市大会)

伊豆歩倶楽部会員 No.618 清水 政悦

11月21日晴天のもと、修善寺総合会館前で伊豆市・菊池豊市長より、歓迎の挨拶を頂きました。「修善寺町は、今皆さんを最高の景で迎えることが出来ました。二代將軍藤家公は、北条氏との対立が悪化、伊豆に入って京都を忘れることなく、この修善寺に嵐山、桂川の名前を付けられた。その後、戦いに失敗、北条氏に殺されるという悲劇の舞台を、ゆっくり堪能してもらいたい」。菊池豊市長挨拶に続き、鷹木亮一会員の気合の入った「檄」で、遠くは東京や他協会と、40名弱の参加者がスタートした。

もみじ林までの道は、ゆっくりとした登り坂で銀杏や楓の色づいた景に雑音が上がる。もみじ林からの富士山遠望、観音堂横の紅葉に続く景観、言うことなし。梅林を通り、源頼朝の墓付近で休憩。修善寺川の川風を受けて、田舎道を登る。いろは石を数えて、暫らく歩くと奥の院にたどり着いた。地元のご婦人達のお茶接待を戴き、昼食となった。漬物、野菜、お餅などを買って、折り返し坂道を下った。途中民家で山からの湧き水をいただく。おいしい水でした。小春日の中、田畑の小みちを湯舟川に添って下る。修善寺小学校で休憩。まもなく滝下橋、もみじのトンネルの下を、竹林の小径に入る。あたりの景は、名画鑑賞をしているようだった。独鈷の湯前の修善寺山門前でゴールとした。

ゴール地点までは300メートル程先になるが、笹本事務局長の配慮で、今回「東海第一園」といって、修善寺境内の回遊式庭園を非公開であったが、「当園が30日まで公開となっている。今後またいつ公開されるか不明のため、皆さんに鑑賞していただきたい」と、ここでゴールとなりました。参加者の皆さん全員無事帰郷出来ました。奥の院からのおみやげを背に喜んで別れたウオークでした。

### 紅葉・踊り子・天城越え

伊豆歩倶楽部会員 36 邊津 芳次

日本晴れ。黄八丈も鮮やかな、桃割れの娘さんが、にこやかに出迎えてくれた。うきうきと、第14回踊り子ウオーキングの出発式の挨拶をして、バスに乗り込んだ。河津町の西小学校から伊豆市の沼津の森会館へ。

今日のスタート地点「道の駅 天城越え」に着いた。程なく、黄色のボンネットバスが滑り込んできた。ドアが開いて、黄八丈の娘さんが降りてきた。桃割れを結ってないから、別の踊り子さんのようだ。やはり、笑顔を振りまいている。

簡単に、ストレッチして出発した。紅葉、黄葉が陽光を浴びている。誰もが「きれい」を連発している。ほかに言葉がないのか……口惜しいけれど、やっぱり「きれい」！！

太郎峠への道を選ぶ。滑沢渓谷のしづきが、紅葉に似合う。わさび田から清々しい薫りが漂ってくる。高さ53メートルの太郎峠に朝日が差している。神々しい、使い古した言葉の連発である。やっぱり、天城は素晴らしい。

古道の下田街道を歩く。川端康成の「伊豆の踊り子」は、私雨の天城峠だが、今日はずけ晴れ。高下駄の一高生が雨宿りした茶屋跡はこら辺りか、「氷室」「白橋」は、松本清長の推理小説「天城越え」の事件現場だよ、などとひとりよがりの講釈を、隣を歩く人に押し付けながら、旧天城トンネルに着いた。

黄八丈の娘さんが、提灯を掲げている。「ようこそ。どうぞ。無料です」。記念撮影は峠の茶屋で……あちこちのグループからひっぱりだこで、忙しく振る舞っている。提灯を借りて、トンネルをくぐって、七滝をめざす。途中の宗太郎園地で、昼食。河津町役場の職員が、お茶と味噌汁のサービス。豪勢な伊勢海老汁だった。とほめた様子のおじさんが「カニが入っていておいしいね」と。接待の職員が、ガクとしていた。

急な階段を降りて、釜滝へ。豪快なしづきに、「マイナスイオンを感じるう」とおばさんウオーカー。そんな気もして、得をした気になって。エビ滝、蛇滝を眺めながら、初景滝へ。おや、ここにも黄八丈の娘さんがいる。やはり、記念撮影に入って愛敬を振りまいている。

きょうのコースは23キロ。アンカーと一緒にしんがり歩いた。犬瀬に近いトイレにも、ドア越しに「アンカーですよ」と声をかけた。「よし、OK」とアンカー二人が確認し合った。ゴールまであと1キロほどの農家の庭先でおしゃべりしている女性仲間もいた。危うく追越すところだった。立ち止まって、歩き出すのを待っていたら、後ろから二人、さらに一人と、後継者が。尋ねたら「大滝へ降りたんですよ。盲点だった。猛反省」。

西小へゴール。拍手して出迎えてくれた黄八丈の娘さんに、インタビューを申し入れた。

大牟田里子さん。25歳。第22代ミス伊豆の踊り子。10日前のオーディションで栄冠に輝いたはやの女王である。根掘り葉掘り聞いた。バンクーバーに留学して、日本を再発見、とりわけ川端文学にのめりこんだ。心に残る言葉は「いいね、いいね、いいね」。

周りを見渡したら、もうだれもいない。伊豆歩倶楽部の役員さんたちも、「反省会」は大いに盛り上がっていることだろう。

## さすらい人京さん(18)

伊豆歩俱樂部員 402 大窪 正幸

山下公園から5分、横浜中華街に着きました。人、人です。この方々のお腹も虫が泣いているのでしょうか。日本で中華街と言えば横浜中華街、神戸南京町、長崎中華街が知られていますが、料理店の数ではなんと横浜中華街が世界一とのこと。今から151年前の横浜開港後、中国の上海、広東から多くの中国人が、来日し居留地に開帝廟を建て周辺に街を築いていったとされています。店舗数は中華、その他を入れて約600店舗。この中から旨い店をさがすのも大変ですので知っている日本で、最古の中華料理店「粵々楼」で軽く麵を食しました。中国料理の代表と言えば、上海、広東、北京、四川ですが「京さん」は、広東好みです。腹ごしらえしたところで、午後のスタートです。

元気良くさすらいましょう。「赤い靴の像・マリントワー・人形の家」をゆっくりみて回ります。100円バス「あかいくつ」が走っています。横浜ベイブリッジ、大型貨物船も目に入ります。まだまだ、さすらいのウオークは続きます。日本大通り、館内馬車道、ここからは、西洋文化を取り入れた神奈川県庁・横浜税関・開港会館・歴史博物館などが「京さん」の小さな目を楽しませてくれます。横浜ベイスターズのホームグラウンド横浜も見えます。北中橋を渡ると、帆船日本丸が係留されており年10回程度すべての帆を広げる総帆展帆が行われます。前には日本一の高層ビル横浜ランドマークタワー(296メートル 70階が聳えています。69階からの眺望は素晴らしい事でしょう。みなと未来通りを横浜駅東口を目指して元気良くウオーク。余力を残して無事到着。歩数計は15キロメートル。ある日の、暑い夏の楽しかった横浜ウオーク物語はここで終了です。横浜駅地下のコンコースで海鮮焼売、そして喉を潤す缶ビールを買い、東横線乗りホームから東京に向かいました。

一句 冷麺の チャーシュー厚くて 面食らう

「次回 東京」

### 【 伊豆歩俳壇 】

〔中山道「木曾路」「木曾節」の旅〕

木曾ウオーク 小春の茶屋の だんごかな

やまなみに 霧と紅葉が 木曾のみち

〔「阿弥陀窟」を訪ねて〕

小春日に 駒カッポカッポと 弓ヶ浜

邊津 芳次

天  
城  
越  
え

邊  
津  
芳  
次

川  
流  
れ

落  
ち  
葉  
と  
鴨  
の

・ホームページアドレス <http://www.izuhorclub.com>

・メールアドレス [info@izuhorclub.com](mailto:info@izuhorclub.com)

・投稿記事その他ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

「伊豆歩俳壇」・「いずほ調燭多」にも一句・・・

皆様のご参加をお待ちしています。

\*会報への投稿は、毎月20日までにご利用いたします。

伊豆歩俱樂部事務局

TEL&FAX 0558 - 22 - 5456

〒415-0038 下田市大賀茂301

笹本紀長 宛まで

発行者：伊豆歩俱樂部事務局

### 下田市吉佐美 ペンション ゲストハウス アーヴァン

吉佐美大浜駐車場目の前の好立地 『海洋浴』で心も体もリフレッシュ!!

サーフィン・ボディボードなど海を楽しみたい方にお勧め

カップル・家族・グループ旅行にご利用下さい。

もちろんウオーキングライフのお手伝いも致します。お気軽にお問合わせください。

ウオーカー限定プラン

ウオーキングを目的に伊豆にお越しになるウオーカー限定。1泊2食7000円にて

1名様からのご予約もお受けいたします。

「Walkingを見て」とご予約下さい。

静岡県下田市吉佐美2620 0558-23-2635

<http://www.e-urvan.com> [info@e-urvan.com](mailto:info@e-urvan.com)



吉佐美大浜から昇る朝日